

(20050401)

博報堂 2005 年度入社式

博報堂は4月1日(金)午前10時、東京都港区芝浦の本社に新卒採用者92名を迎え、宮川智雄会長、成田純治社長以下、在京の全役員および部門長が出席して、2005年度入社式を行いました。新入社員が一人一人紹介されたあと、成田社長が歓迎と激励の言葉を送り、式を終了いたしました。

成田社長の挨拶の趣旨は以下の通りです。

本日、92名の無限の可能性を持った皆さんを、新しい仲間として迎えることを、会社を代表して、心より、歓迎します。

一昨年、博報堂と株式会社大広、株式会社読売広告社は経営統合を行い、博報堂D Yグループが誕生致しました。今年の二月には博報堂D Yホールディングスとして株式を公開し、私たちのビジネスは、これから大きく拡大していこうとしています。

日本経済は長い不況を乗り越え、ようやく再生への道を歩み始めています。このような環境の中、これから迎える新しい時代に向けて、企業と社会を活性化させる役割を、私たち広告会社は担っていかなければなりません。

新たな時代を迎えるにあたり、博報堂が目指すべき方向、それは「クリエイティブである」ということです。私は社長に就任して以来、『これからの博報堂は「クリエイティブな博報堂」を目指す』と申して参りました。

そして、クリエイティブな力は、個人個人の中に宿るものです。

皆さん一人一人がクリエイティブな人材となることによって初めて、「クリエイティブな博報堂」が実現するのです。皆さんがクリエイティブな人材になる為に、会社は助力を惜しみません。

具体的には、人材育成を目的とした「HAKUHODO UNIV.」を本日から開校します。皆さんにはこの一期生として、博報堂の社員として最低限必要な知識とスキルを身に付けてもらうこととなります。博報堂のノウハウを五年後、十年後の皆さんに期待をしてお渡ししますので、積極的に吸収し、一日も早くクリエイティブな人材に育てて頂きたいと思っております。会社は皆さんが一日も早く成長し、プロフェッショナルとして価値を生み出していける人材になるよう、応援をしていきます。

博報堂は、人が資産の会社です。一人一人の社員が生み出す価値が、博報堂の価値となります。失敗を恐れず、新しい仕事、難しい仕事、大きな仕事に挑戦してください。

以上

2005年4月1日 株式会社博報堂 広報室
